

区自治協議会提案事業 事業評価書

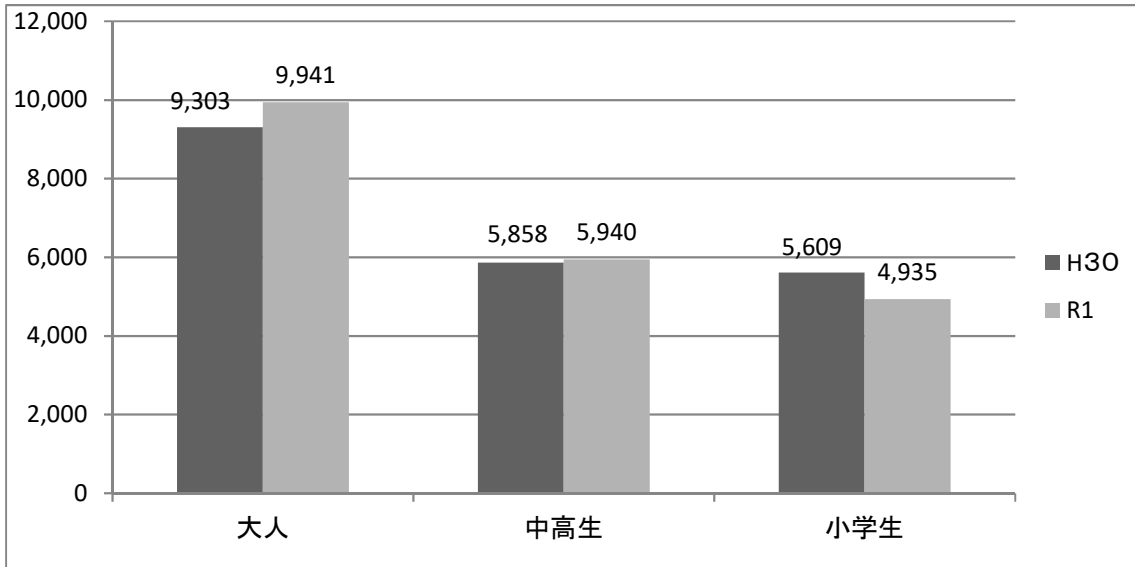
南区自治協議会第1部会

区分	内容
テーマ・事業名	・南区公共交通PR事業 ・南区防犯・防災啓発事業 【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	【南区公共交通PR事業】 ・南区の区バス・住民バス・乗合タクシーの利用啓発を図り、利用者数増加につなげるため、情報紙などの作成や区バスの車内装飾によるPRを行う。 【南区防犯・防災啓発事業】 ・南区の防犯・防災に係る啓発活動を行い、安心・安全で、住みよいまちづくりにつなげるため、各種啓発グッズ作成や地域を見守る仕組みの検討等を行う。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	【南区公共交通PR事業】 ○公共交通にかかるイベント実施 ①夏休み期間の8月5日～8月23日にかけて、区バスの車内をジャングルをモチーフにしたバルーン等で装飾したジャングルバスを運行。(継続) ②9月2日～20日の期間、南区特産のフルーツをモチーフに車内を装飾したフルーツバスを運行。抽選で南区産フルーツをプレゼント。区バスと合わせて南区のフルーツについてもPRを行った。(継続) ③12月9日～25日の期間、車内をクリスマス装飾したクリスマスバスを運行。期間中乗車した方に花の種をプレゼントした(継続) ○南区公共交通ガイド、乗合タクシー利用チラシの作成、配布(継続) ○区バス協賛広告の更新(継続) ○医療施設や商業施設内にチラシを設置(16施設)、地域の茶の間で公共交通の取り組みPR(10か所)(継続) 【南区防犯・防災啓発事業】 ○「南区安心・安全みまもり隊」のステッカーを各自治協議会委員に配布し、みまもり活動の実施(継続) ○新小学1年生へ反射材の配布(継続)
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	【南区公共交通PR事業】 ○バスの装飾イベントを3回実施したことで、普段バスに乗らない子どもたちが区バスに親しみを持ってもらう機会を多く設けた。また地域の茶の間で区バスをPRすることで、地域の中で公共交通の利用意識の啓発を行った。利用者数については、中高生や小学生の通学利用が減少する一方、大人(高齢者)の利用が増加傾向にあり、取り組みに対し一定の効果があつた。(利用者実績については別紙のとおり) ○課題として、運転免許返納後の福祉的観点も含めた、サポート体制の充実やPRの実施が必要。また、買い物弱者支援など、目的や地域の実情に沿ったPR方法の検討を行い、既存のPR事業と合わせて新規の利用者増加を図る。 ○車内装飾などのPRを行った結果、まちなか循環ルート「ぐるりん号」の利用者数が増加し、令和2年度からの本格運行化へ寄与した。 【防犯・防災啓発事業】 ○「南区安心・安全みまもり隊」の活動は、自治協議会委員自ら地域の安心・安全への意識を高めてもらうことにつながっているが、さらに各地域の防犯協会、青少年健全育成協議会などの関係団体と連携して安心・安全に関する機運を盛り上げる必要がある。 ○次年度は、交通安全協会や各防犯協会、地域ごとの取り組みについて調査・情報共有を行い、事業内容について検討する。
備考	

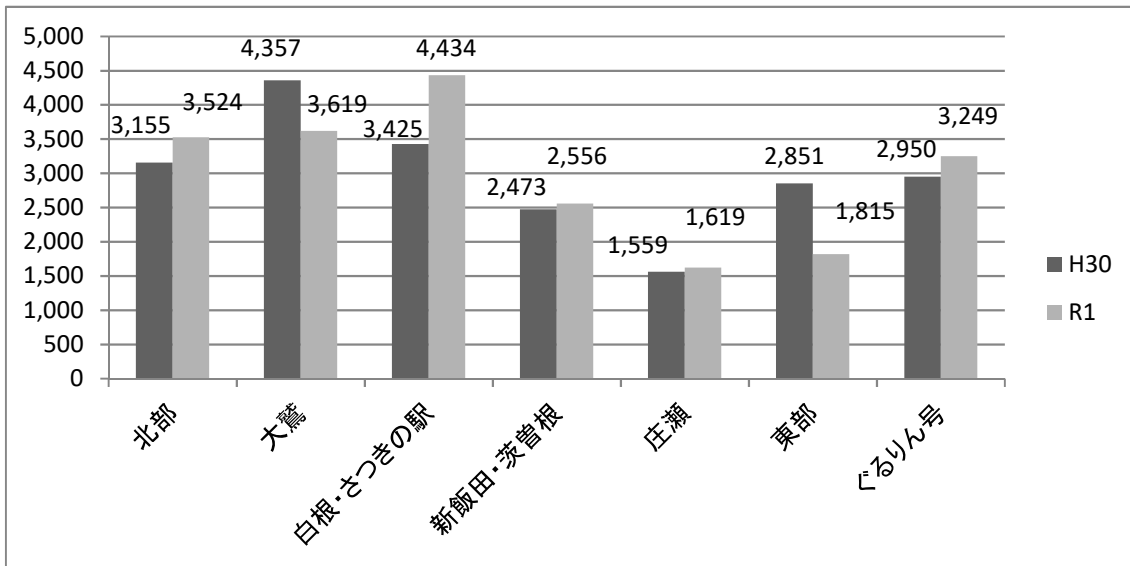
区バス・乗合タクシー利用実績(4~12月)

別紙

●利用者別推移



●路線別利用者推移



●乗合タクシー利用者推移

